



桜丘

にこにこふれあいプラン

明るく楽しくみんなを支え合う桜丘

<基本理念>

桜丘校区では、子どもから高齢者まで、誰もが住み慣れたところで、支え合い、明るく楽しく生活できるまちにしたいと願い、「明るく楽しくみんなを支え合う桜丘」という言葉を基本理念として、平成27年度～31年度までの福祉のまちづくり計画を推進していきます。

<計画推進により、みんなで行き実現したいこと>

- ①桜丘校区では65歳以上の高齢者の人口が30%を超えており、一人暮らしの方や、高台や坂道が多い地形もあり、引きこもりがちな高齢者が増えてきているので、高齢者が気軽に集い、世間話ができるサロンの開設。
- ②みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり「ふれあいネットワーク活動」の福祉協力員などの活動者の高齢化や同じ方への重複・固定化の負担軽減のための、次世代の活動者の発掘と育成。

福祉のまちづくりに向けて 達成していきたい基本目標：

基本目標1

福祉を学び合い福祉の心を育てよう

実施項目

- 校区だよりの発行
- 社協ホームページの作成
- 出前講演の活用
- 認知症に関する講座の開催
- 献血推進運動・献血会の実施

基本目標2

ふれあい交流の絆を深めよう

実施項目

- ふれあい昼食会の充実
- 多世代交流会（校区体育祭等）の充実
- 青少年健全育成の促進
- (重点)高齢者のサロン活動の拡大等

基本目標3

みんなで暮らしを支え合おう

実施項目

- ふれあいネットワークの充実・強化
 - ・愛の声かけ見守り訪問（見守り）
 - ・高齢者の話し相手（助け合い）
 - ・ゴミ出し等簡易な手伝い（助け合い）
 - ・連絡調整会議の充実（話し合い）
- 児童の見守り（青パト・朝夕登下校時）
- 災害時の福祉救援体制づくり等

基本目標4

活動しやすい基盤づくり

実施項目

- (重点)地域の原動力を高めるため福祉協力員への勧誘促進をする(増員)
- 福祉協力員の養成・研修
- 他団体との連携、協働の推進
- 町内会加入促進

